

# 平成28年度 基本評価調書

施策名	海獣等による漁業被害対策の推進	所管部局	水産林務部	作成責任者	水産林務部長 小野寺 勝広	施策コード	07	03
		照会先	総務課政策調整G (内28-163)	関係課	水産振興課、漁業管理課			

## Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

### 1 目標等の設定(その1)

総合計画等の位置づけ	総計	大項目(分野)	中項目(政策の柱)	小項目(政策の方向性)	総合計画の指標		
		1	生活・安心	(3) 豊かで優れた自然・生物多様性の保全とその継承	人と自然・生き物が共生する社会づくり	-	
	2	経済・産業	(1) 農林水産業の持続的な成長	水産物の安定供給を担い地域を支える活力ある水産業・豊かな漁村づくり	漁業生産額(漁業就業者1人当たり)		
	北海道創生総合戦略		A3192	北海道強靱化計画	-	新・北海道ビジョン	C01701、C01703、C01704
	特定分野別計画等	北海道水産業・漁村振興推進計画					

現状と課題	<p>・北海道に來遊する海獣(トド、オットセイ、アザラシ)による漁業被害は、平成4年度以降は毎年10億円を超える被害が発生し、平成26年度は23億円超と大きな被害となっていることから、漁業被害防止対策を総合的に推進する必要がある。</p> <p>・また、道内に生息する外来魚は、魚食性が強く、水産資源や生態系に与える影響が懸念されるため、これ以上の拡散や影響を防ぐ必要がある。</p>	施策目標	<p>・トド・オットセイによる漁業被害対策を総合的に推進し、被害の低減・防止を図る。</p> <p>・外来魚の駆除及び拡散防止を図る。</p>
-------	--	------	---

施策の推進体制 (役割・取組等)	<p>【海獣被害対策】</p> <p>(道) 振興局海獣被害防止対策連絡会議、海獣対策本部等による情報の共有化等の推進、対策検討等により被害対策を推進</p> <p>(道) 北海道連合海区漁業調整委員会によるトド採捕に関する委員会指示に基づくトド採捕管理</p> <p>オットセイ漁業被害軽減対策検討会による検討</p>	<p>【外来魚対策】</p> <p>(道) 法律及び規則に基づく駆除の実施、確認防止の取組を推進 など</p> <p>(国) 防除手法の開発 など</p> <p>(市町村・民間) 関係団体、ボランティア等による駆除 など</p>	施策の予算額	
			H27	6,568
			H28	6,108
			H29	

今年度の主な取組	<p>漁業者ハンターの育成、国費(有害生物漁業被害防止総合対策、鳥獣被害防止総合対策)を活用した駆除、被害を軽減する強化網導入の他、トド採捕個体の有効利用検討のための成分分析調査等の被害防止対策を実施する。</p> <p>トド駆除等被害防止対策による支援の充実・強化及び漁具・漁獲物の被害や休業による所得の減少への補償に向けた支援制度について、国に政策提言や制度創設の要望を行う。</p> <p>振興局海獣被害防止対策連絡会議、庁議(海獣対策本部)等による情報の共有化を図るとともに、海獣類パネル展(H28年8月開催)や海獣類による漁業被害防止対策への積極的な取組に対する功績の表彰等により、情報収集・PRの強化に取り組む。</p> <p>外来魚の駆除事業及び拡散防止に向けた取組を実施する。</p>
----------	--

# Do & Check 施策評価

## 1 - 2 取組の結果

(1) 主な取組の実績と成果		(関連する計画等)		
		実績と成果等	総合戦略	強靱化
<p>【トド等海獣類漁業被害対策】</p> <p>・漁業者ハンター育成に対する支援を行った(H27度4名育成)</p> <p>国費(有害生物漁業被害防止総合対策、鳥獣被害防止総合対策)を活用した駆除、被害を軽減する強化網導入の他、トド採捕個体の有効利用のための検討を行った。</p>		A3192	-	C01701,C01703
<p>・平成27年7月及び11月に国に対しトド駆除等被害防止対策による支援の充実・強化及び漁具・漁獲物の被害や休業による所得の減少への補償に向けた支援制度創設の要望を行った。</p>		A3192	-	C01701,C01703
<p>・振興局海獣被害防止対策連絡会議による情報の共有化を図るとともに、海獣類パネル展(H27.8月開催)や海獣類による漁業被害防止対策への積極的な取組に対する功績の表彰等により、情報収集・PRの強化に取り組んだ。</p>		A3192	-	C01701,C01703
<p>【ザラボヤ被害対策】</p> <p>・地域づくり総合交付金によりザラボヤ等の洋上駆除を目的としたホタテガイ洗浄機の導入を支援したほか、ザラボヤの産卵や成育情報をもとに適切な時期における洋上ザラボヤ駆除について漁業関係者へ周知した。</p>		A3192	-	C1704
<p>【クラゲ被害対策】</p> <p>・太平洋沿岸域におけるキタミズクラゲの出現及び被害状況について情報収集を行い、その結果については、国費(有害生物漁業被害防止総合対策事業)事業窓口の水産業・漁村活性化推進機構及び漁業情報サービスセンターへ情報提供を行った。</p>		A3192	-	C1704
<p>【外来魚対策】</p> <p>ブラウントラウト・ブルーギルの調査・駆除を5回実施し、生息・食性状況等のデータを蓄積した。</p> <p>外来魚に関する会議に2回参加し、外来魚、産業管理外来種に関する情報収集等を行った。</p>		A3192	-	C01701,C01703
<p>(2) その他の取組の成果等</p>				
<p>国等提案・要望状況</p>	<p>農水省・水産庁及び道選出国會議員に国費要望(H27.7月、11月)</p> <p>・トド等の海獣による漁業被害対策の充実・強化及び新たな補償制度の創設</p>	<p>施策に関する道民ニーズ</p>	<p>・トド等海獣類による漁業被害を受けている宗谷地域等関係各地域の総合開発期成会等から被害対策の充実強化等について、要望を受けている。</p> <p>・上記要望を参考に、トド・オットセイ被害防止対策事業による漁業者ハンター育成の取組や国の有害生物漁業被害防止総合対策事業等によるトド駆除等の被害対策の充実強化に取り組むこととした。</p>	

施策名	海獣等による漁業被害対策の推進	施策コード	07	03
-----	-----------------	-------	----	----

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

2 連携の状況

2 - 2 連携の取組状況

総合計画の 位置付け	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
	環境生活部が開催する北海道アザラシ管理検討会において、効率的な周年定着個体の削除及び被害防止対策を検討し、北海道アザラシ管理計画を適正に推進する。	N0302	環境生活部生物多様性保全課	7月に管理計画推進のため、漁協等に対して、アザラシの個体数や漁業被害の状況を調査した。
		-	農政部生産振興局技術普及課	

平成28年度 基本評価調書

施策名	海獣等による漁業被害対策の推進	施策コード	07	03
-----	-----------------	-------	----	----

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

Do & Check 施策評価

3 成果指標の設定

3 - 2 成果指標の達成度合

主	主要指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	h26	達成度合の分析 ほか
漁業生産額(万円) (漁業就業者1人当たり)(暦年)	基準年度	h25	年 度	h28	最終年度	h37	達成度合	A	h26	h27	進捗率	・安定的な漁業経営の育成や、安全で 良質な水産物の供給体制の構築、国 内外での消費拡大の取組などの取組 が進展した。 ・なお、各年度の目標値は、「北海道水 産業・漁村振興推進計画」に基づいて 算出している。
	基準値	978	目標値	960	最終目標値	1128	年 度					
〔指標の説明〕 漁業就業者1人当たりの漁業生産額	根 拠 計 画		増減方向		達成率の算式		目標値	904.0	932.0	1128.0		
	北海道総合計画 北海道水産業、漁村振興推 進計画		増加		$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100$		実績値	986.0	-	986.0		
							達成率	109.1%	-	87.4%		

本施策に成果指標を設定できない理由	判 定 (直近の達成 率(%))	A 100以上	B 90以上100未満	C 80以上90未満	D 80未満	- 算定不可	結 果
	主要指標	1					
	関連指標						

Plan 施策推進計画(事務事業) (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式2)	Do and Check 事務事業評価
---	---------------------

4 事務事業の設定

4 - 2 事務事業の評価

業務目標の設定 (P)													事務事業評価 (C)															
H28 整理番号	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	平成28年度						総合 戦略	強化	新・ 北海 道レ ジ ョ ン	重点 事業	地域 重点	一次政策評価												
					事業費 (千円)	執行体制(人工)				フルコスト						重点点検事項				H27二次政策 評価意見	対応状況	連携事業 (整理番号)	終 期	推 進 事 項	必要 な 見 直 し	予 算	サ ー ビ ス	方 向 性
						本 庁	出 先 機 関	人 工 計	人 件 費							対 応 状 況	連 携 事 業 ( 整 理 番 号)	終 期	推 進 事 項									
07030300	主	トド・オットセイ海獣類被害防止総合対策事業費	トドによる漁業被害の防止・軽減のため、市町村等が行う駆除事業等に支援するとともに、オットセイによる漁業被害軽減手法等を検証する。	水産振興課	5,626	1.3	1.5	2.8	23,086	28,712										継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小						
07030499	主	とど採捕頭数の管理	国が示す人為的間引き可能頭数をもとに、委員会指示により採捕数の最高限度を設定し、採捕頭数を管理	水産振興課	0	0.6	0.8	1.4	11,543	11,543										-	継続(現状維持)	現状維持						
07030599	主	とど等被害・来遊実態の調査	トド等の来遊・被害状況を調査し、漁業被害対策の資料とするほか、トドの採捕管理に役立てる。	水産振興課	0	0.7	1.0	1.7	14,017	14,017										-	継続(現状維持)	現状維持						
07030699	主	鳥獣被害防止特別措置法に基づく計画協議	市町村が策定する鳥獣による被害防止計画の協議に応じ、また計画の実施状況を把握	水産振興課	0	0.1	0.0	0.1	825	825										-	継続(現状維持)	現状維持						
07052100	主	外来魚拡散防止総合対策事業費	道内の湖沼や河川等で生息が確認されている外来魚については、魚食性が強く水産資源に与える影響が懸念されるため、密放流防止についての対策を講じるとともに、湖沼や河川等で駆除等を実施。	漁業管理課	482	0.8	0.8	1.6	13,192	13,674										継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小						
計					6,108 (千円)																							

< 様式5 >

Do & Check 施策評価の一次評価結果(各部局等による評価)

5 一次評価結果

	評価判定	成果指標の全体分析	施策全体に係る分析(具体的成果・連携状況)	判定
主要指標	-	<p>&lt; 漁業生産額[A] &gt;</p> <p>・安定的な漁業経営の育成や、安全で良質な水産物の供給体制の構築、国内外での消費拡大の取組などの取組が進展した。</p>	<p>&lt; 施策全体に対して、漏れなく有効な取組がなされているか &gt;</p> <p>・漁業者ハンターの育成やトドの駆除等、漁業被害の軽減に向けて、国や漁業関係団体と連携して効果的な取組を推進していることが認められる。</p> <p>&lt; 施策を推進するに当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか &gt;</p> <p>・トド駆除等総合的な被害防止対策による支援の充実・強化や漁具や漁獲物被害に対する補償など新たな支援制度の創設など、必要な要望を国に対して実施しており、状況の進捗が認められる。</p>	+ 評価
関連指標			<p>&lt; 道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立っているか &gt;</p> <p>・トドやオットセイによる漁業被害対策について、漁業被害を受けている地域から意見を聴取しており、施策の改善に役立っている。</p> <p>&lt; 施策を推進するに当たり、他の施策、部局と連携した成果を確認できるか &gt;</p> <p>・アザラン類による漁業被害の軽減に向けて、関係部と連携した成果が確認できる。</p>	

総合評価	概ね順調に展開	評価の要	指標の達成度合が順当であるため、評価は「概ね順調に展開」とする。
------	---------	------	----------------------------------

次年度に向けての課題と今後の方向性(対応方針)		(関連する計画等)		
方針	課題と方向性	総合戦略	強靱化	ビジョン
	漁業者ハンターの育成、駆除、被害を軽減する強化網導入等、被害防止対策の実施とともに国に対しトド駆除等被害防止対策の充実・強化及び漁具・漁獲物に対する被害補償など支援制度創設の要望を行う。	A3192	-	C01701、C01703、C01704
	ブラウントラウト・ブルーギルの調査・駆除を実施し、生息・食性状況等のデータを蓄積するとともに、外来魚に関する会議に参加し、外来魚、産業管理外来種に関する情報収集等を行う。	-	-	-

施策名	海獣等による漁業被害対策の推進	施策コード	07	03
-----	-----------------	-------	----	----

Check 施策評価

6 二次評価結果（知事による評価）

改善意見	
------	--

平成28年度 基本評価調書

施策名	海獣等による漁業被害対策の推進	施策コード	07	03
-----	-----------------	-------	----	----

Check	事務事業評価	Action
-------	--------	--------

7 二次評価結果（知事による評価）

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)						二次政策評価			主な対応	
		重点点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
07030300	トド・オットセイ海獣類被害防止総合対策事業費					継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小	縮小		縮小	
07030499	とど採捕頭数の管理					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
07030599	とど等被害・来遊実態の調査					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
07030699	鳥獣被害防止特別措置法に基づく計画協議					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
07052100	外来魚拡散防止総合対策事業費					継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小	縮小		縮小	

施策名	海獣等による漁業被害対策の推進	施策コード	07 03
-----	-----------------	-------	-------

Action 施策・事務事業評価

8 施策評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への主な対応

対応方針	主 な 対 応
	<p>&lt;新たな取組等&gt; トド・オットセイ海獣類被害防止対策事業費による漁業者ハンターの育成や国費(有害生物漁業被害防止総合対策、鳥獣被害防止総合対策)を活用した駆除、被害を軽減する強化網導入等、被害防止対策の実施とともに国に対しトド駆除等被害防止対策の充実・強化及び漁具・漁獲物に対する被害補償など支援制度創設の要望を行う。</p>
	<p>&lt;新たな取組等&gt; 引き続き、道南地域においてブラウントラウト等の駆除・生息調査実施し、生息・食性状況等のデータを蓄積するとともに、外来魚に関する会議に参加し情報収集を行う。 トド・オットセイ海獣類被害防止対策事業費による漁業者ハンターの育成や国費(有害生物漁業被害防止総合対策、鳥獣被害防止総合対策)を活用した駆除、被害を軽減する強化網導入等、被害防止対策の実施とともに国に対しトド駆除等被害防止対策の充実・強化及び漁具・漁獲物に対する被害補償など支援制度創設の要望を行う。</p>

（2）二次評価結果への主な対応

意見区分	主 な 対 応	意見区分	主 な 対 応

平成28年度 基本評価調書

施策名	海獣等による漁業被害対策の推進	施策コード	07 03
-----	-----------------	-------	-------

Action 施策・事務事業評価

9 事務事業評価結果（方向性）への対応状況（各部局等が実施）

（1）事務事業評価で示した方向性への対応状況

区分 \ 方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計
評価結果	事業	事業	3 事業	2 事業	事業	事業	事業	5 事業
反映結果	事業	事業	3 事業	2 事業	事業	事業	事業	5 事業

（2）次年度新たに実施する事業

次年度新規事業(予定)
事業